

## トリニティヘルスケアⅢ投資事業有限責任組合による 医療法人ゆかりへの融資実行について

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）及び三菱HCキャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：久井大樹、以下「三菱HCキャピタル」という。）が共同出資するヘルスケアマネジメントパートナーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：森井由之、以下「HMP」という。）が運営する「トリニティヘルスケアⅢ投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」（注1）という。）は、医療法人ゆかり（所在地：群馬県高崎市、運営施設：たかまえ病院、以下「当法人」という。）に対して融資を実行しました。

当法人は、群馬県高崎市に所在し、ケアミックス型のたかまえ病院（病床数99床）を運営しております。当法人の位置する高崎・安中医療圏の総人口は、2025年に416,031人、2040年に379,160人と減少、高齢化率は27%から38%と上昇することが見込まれており、地域医療再編が求められる地域となっております。

このような中、当法人は同じ群馬県高崎市に所在する医療法人関越中央病院（病床数90床）との地域医療再編に伴う事業統合を進める計画であり、当該計画を見据えて当ファンドの資金を活用するとともに、HMPが事業統合において必要となる支援を実施することとなりました。この事業統合を通じ、両法人で連携した包括的な医療サービス提供が可能となり、医療資源の効率的な活用も図られ、地域医療の安定と持続に寄与するものと考えられます。

DBJは、本件によって急性期医療から慢性期医療までカバーする地域内の体制が整備されるとともに、連携を通じた医療資源の効率的活用が進み、ひいては地域医療体制の相当程度の高度化を図るものであり、地域の医療システムの安定と持続が図られ、地域経済の自立的発展に寄与するものと評価し、当ファンドを通じ、「特定投資業務（注2）」の一類型として設置した「DBJスタートアップ・イノベーションファンド（注3）」を活用し、サポートを行うことといたしました。

DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまい

ります。

(注1)

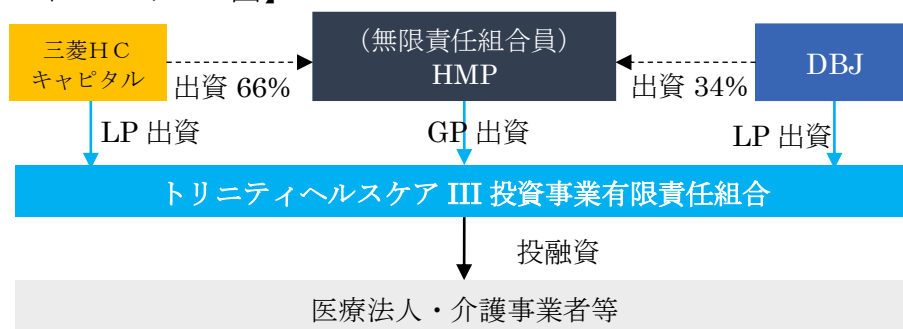
【当ファンドの概要】

|        |  |
|--------|--|
| 名 称    | トリニティヘルスケアⅢ投資事業有限責任組合  |
| ファンド総額 | 250 億円   |
| 出資者    | 無限責任組合員：ヘルスケアマネジメントパートナーズ株式会社<br>有限責任組合員：三菱HCキャピタル株式会社<br>株式会社日本政策投資銀行 |
| 組成日    | 2023年3月20日   |

【運営会社の概要】

|      |   |
|------|---|
| 商 号  | ヘルスケアマネジメントパートナーズ株式会社                         |
| 所在地  | 東京都港区海岸一丁目2番20号                               |
| 代表者  | 代表取締役社長 森井 由之                                 |
| 設 立  | 2007年2月                                       |
| 事業内容 | ヘルスケア関連のアセットマネジメント業務<br>医療機関等へのコンサルティング業務の提供等 |
| 資本金  | 3億2,150万円                                     |
| 株主   | 三菱HCキャピタル株式会社：66%<br>株式会社日本政策投資銀行：34%         |

【新ファンドのスキーム図】



(注2) 民間による成長資金の供給の促進を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用し、我が国企業の競争力強化や地域経済活性化の観点から、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

(注3) 「特定投資業務」において、スタートアップの創出・育成、イノベーションエコシステムの構築等に向けた取り組みを推進するため設置した資金枠です。

【お問い合わせ先】

企業金融第6部 ヘルスケア室 電話番号 03-3244-1730